

新美祢市役所

Diversity 絵画タペストリー
SDGsマテリアルアート

SDGs × PFI × Arts



産官学連携プロジェクト / 一般社団法人みとびら

2023・6・24

美祢社会復帰促進センターについて



○美祢社会復帰促進センターの開設経緯

- ・S 30頃 美祢市豊田前地域においては石炭産業が盛んで、鉱員社宅もあり多くの住民が生活
- ・S 45頃 石炭産業の衰退により炭鉱が閉山、代替産業もなく大幅な人口減少
- ・H 9頃 上記炭鉱の社宅跡地を工業団地として整備するも、不況の影響もあり企業誘致は進まず
- ・H 13.12 美祢市が自治体として初めて刑務所誘致に係る要望書を法務省に提出
- ・H 16. 1 工業団地美祢テクノパークが日本初のPFI刑務所の事業地に決定
- ・H 19. 4 美祢社会復帰促進センターとして開庁

○美祢社会復帰促進センターの概要

- ・日本初のP F I 刑務所
- ・官民協働、人材の再生、地域との共生を主要な柱に運営
- ・犯罪傾向が進んでいない、刑事施設への収容が初めて、などの各種条件を満たす者を収容
- ・収容定員約1300名（男性500名、女性約800名）
- ・刑事施設における先進的な取組を官民連携して実施



メンバータスク

制作にあたり

DOOR4期生・東京藝大油絵修士過程修了
作家：セイブンさん

美祢市取材
図案作成
仕上げペイント

縫製の所作
製作監修

技術指導： アズマ株式会社
加工縫製技術指導（講義）
パターン見本作成の監修
美祢センター生の製作指導

素材・パーツ製作
素材つくり

全DOOR・とびラー・トリばー履修生
プロジェクトメンバー

支持体取り付け作業
美祢センター生



SDGs × PFI × Arts

サステイナブルアクション
(アパレル産業)

地方創生
若年受刑者の処遇改正
(美祢市・法務省矯正局)

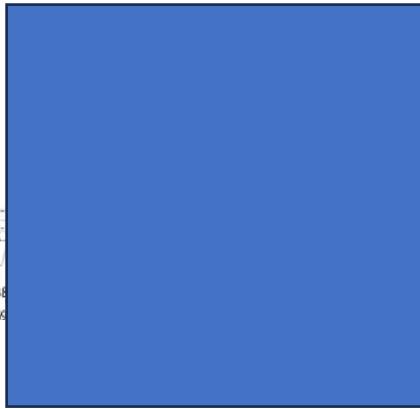
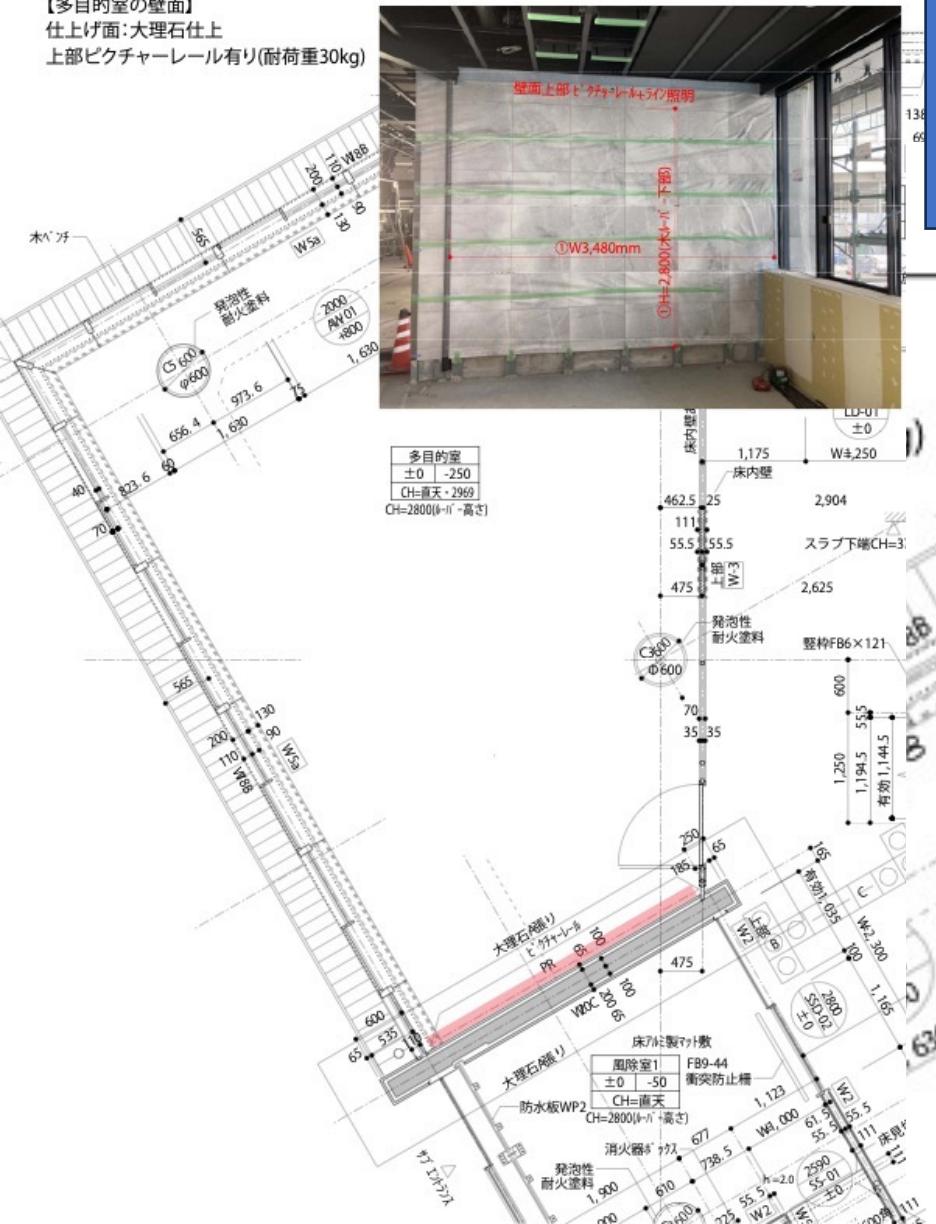
Arts work
東京藝術大学美術学部履修生
Diversity on the Arts project
作家
(藝大DOOR・藝大出身アーティスト)

■美祢市新本庁舎

【多目的室の壁面】

仕上げ面:大理石仕上

上部ピクチャーレール有り(耐荷重30kg)



官 美祢社会復帰促進センター

素材パート製作

全DOOR履修生が
プロジェクトメンバー

画面仕上げ縫製・美祢センター生
*美祢センター生が支持体の布地に
ミシンにて止めつけの作業をする

セイブンさんの図案

産業
アズマ（株）にて

加工縫製技術・パターン
見本作成の指導やフォローを受ける

学

全DOOR履修生
プロジェクトメンバー

*全DOOR履修生からなる
3チームの共同
プロジェクトメンバー

3チーム構成で素材パート制作
全体図を完成させる

SDGsマテリアルファインアート 製作スケジュール

アーティスト セイブンさん
DOOR 4期

総監督 みとびら
藤本
山部（産）・松尾（学）

6月上旬 形態形状サイズ感打ち合わせ
美祢センター生 10月初旬～12月末アップ
素材パーツ繋ぎ合わせ作業開始
8月・木工アーティスト依頼
1月初旬 額縁完成

6月上旬
7月上旬
8月
9月
10月
11月
12月
1月
2月
3月末納品

6月6、7日取材（数量・サイズ決定）
6月に大きさ・形状を決める
6月末～7月初旬 小下絵アップ
7月末図案完成

素材製作過程確認（3回分）
～12月末
24年1月末～ペインティング仕上げ
2月中旬 SDGs絵画完成

縫製作法 アズマ（株）
加工縫製技術・指導

サポーター
吉岡（株）
(株)トレマーニ
ランクスコーポレーション

第1回～3回縫製講義
10月美祢センター縫製指導
仕上げチェック

7月中旬～末
製作物用の素材収集

第1回7月末
第2回8月中旬
加工縫製技術
パターン・ソーイング
見本作成の指導受講

6月中旬～7月末 SDGs残反物・服飾資材等の収集
パーツパターン・ソーイング / 再帰反射材布 刺繡糸

第3回9月中旬
見本作成の指導受講
素材パーツ完成

素材： SDGs material を使用

- * アパレル資材残たん・服飾資材
- * 行き場のなくなった着物（美祢センターハギレ）
- * ボタンやレース・ファスナーテープなど

横 1・5Mから
縦 3・5M

白再帰反射 3M
黒再帰反射 3M
刺繡色 シルバー
各色有り

フレーム軽量アルミ枠



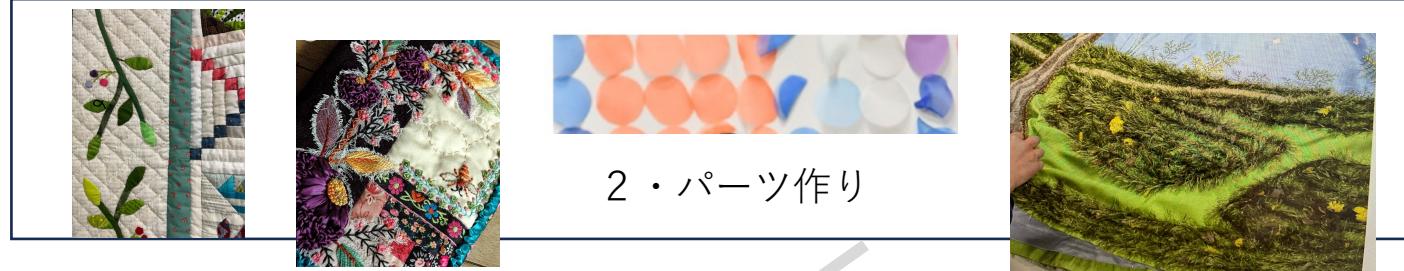
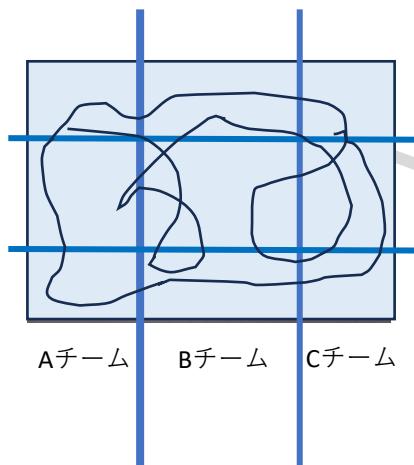
技法

クレイジーキルト
様々な技法や素材モチーフ
刺繡やパーツ・釦

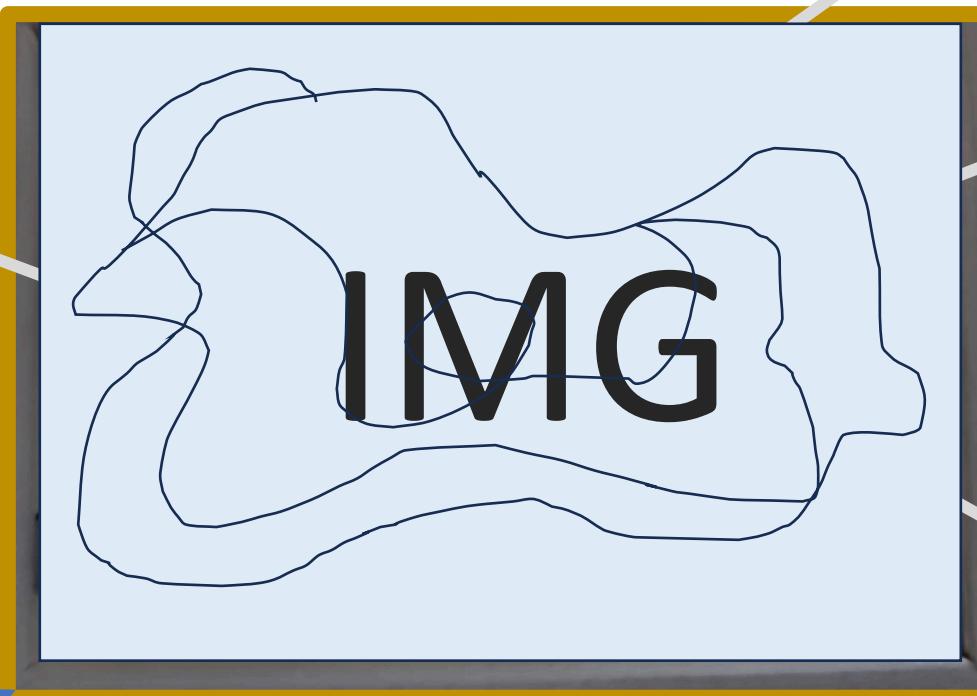


作品製作・例

1・図案から
素材パートを分解し、
チーム分に仕分けをする



2・パート作り



*ピクチャーレールで吊るせる限度内
(本体重量20kg以内)



3・画面止めつけ縫製



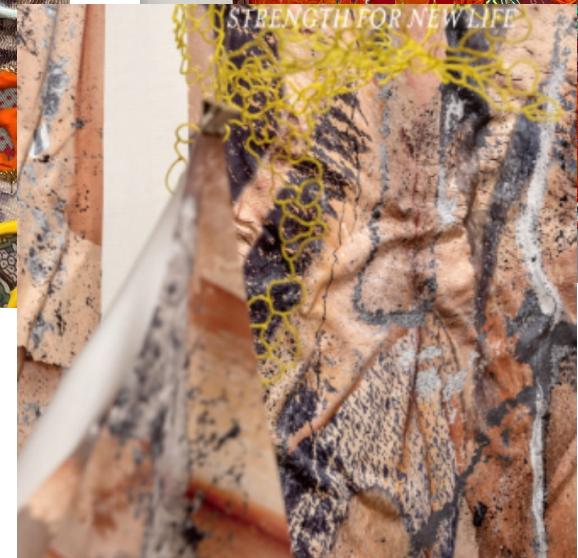
4・仕上げペイント

木製額縁

ら
0

ルバー

作品製作 · 例





プロジェクト制作サポートメンバー募集

新美祢市役所

Diversity 絵画タペストリー
SDGsマテリアルアート

スケジュール： 制作期間 3ヶ月間・月一回の講習会でメンバーが集合します。
講習会 第3週土曜日（10時から17時までを予定しています。）

作業内容： SDGs materialを使ったパッチワーキングとペインター技術で絵画制作
DOOR4期のチョ・セイブンさんの図案を布を使って様々な縫製技術で画面を作ります。

*6月24日 NEXTDOORにてメンバー募集

7月初～中旬 図案決定・作業内容説明会/ グループ分け（3グループ構成を想定）
講習会

7月末/ 第1回TUKUROUにて制作 先生4名 アズマ株式会社

8月末/ 第2回TUKUROUにて制作 先生4名 アズマ株式会社

9月末/ 第3回TUKUROUにて制作 先生4名 アズマ株式会社

* 10月頭 制作仕上げ/ 美祢センター送り

参加条件： 本プロジェクトのメンバーとして共生協業を意欲的に自由な発想で楽しんでくださる方
布を使った産官学連携の共生絵画アート制作の作り手=プロジェクトメンバーを募集します。

各人 下絵に添っていればミシン・手縫いなど縫製表現手法は様々あってかまいません。自由な発想で取り組んでください。
制作に関するフォローは産業アパレル。各先生から縫製手法の受講や制作過程のアドバイスがいただけます。

産官学・それぞれの知見と協業しながら、共に創造を楽しみながら
山口県美祢新市役所のシンボルとなるタペストリー絵画をみんなと一緒に描きませんか。